



なるほどなっとくニュース

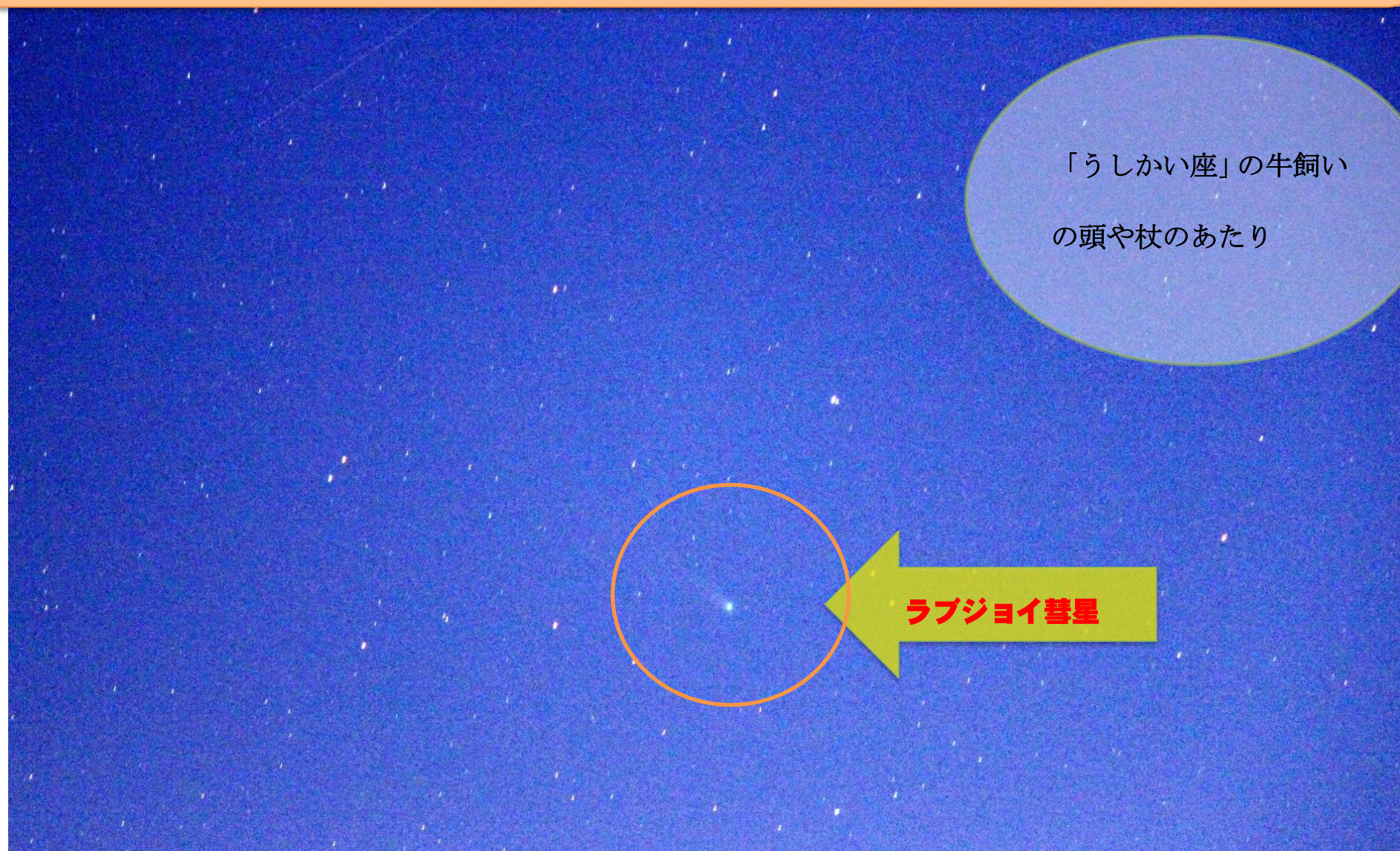
県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

「アイ」ソンは消えましたが、「ラブ」ジョイ彗星は生きていました。

昨年後半から大接近が期待されていた「アイソン彗星」は、残念ながら太陽に接近して消滅してしまいました（その瞬間を見ることができたこともすごいのですが・・・）。しかし、同時期に近くに「ラブジョイ彗星」が接近中で、こちらの方は地味ながらはっきりと夜空に輝いていました。



「うしかい座」の牛飼いの頭や杖のあたり

ラブジョイ彗星

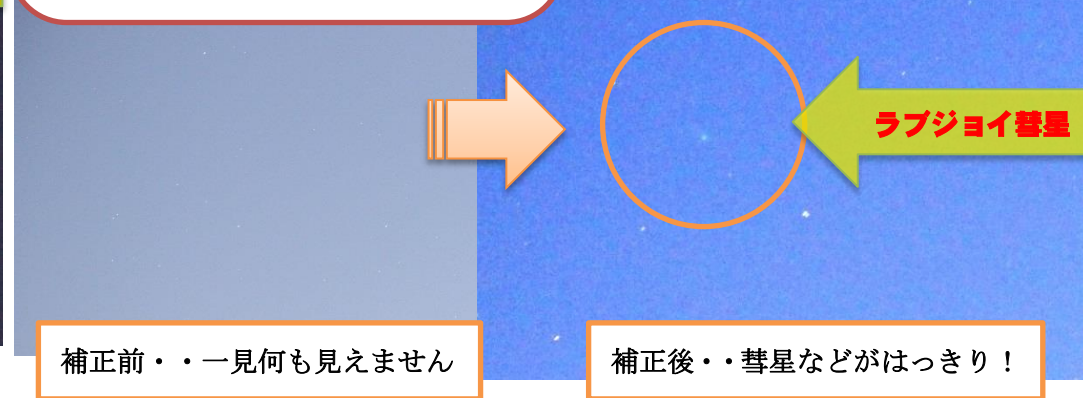
2013年12月5日6:05に撮影した「ラブジョイ彗星」 この頃の明るさは4等星ぐらい。尾がかすかに見えていて他の星との違いがよくわかります。彗星の尾は、太陽の影響で太陽の反対側にできます。（f5、ISO1600、9秒、109mm、色調補正）



12月5日6:05 望遠250mmで撮影したラブジョイ彗星（f5.6、ISO1600、10秒）

12月4日6:12 この日は、明るく、下の写真のように肉眼でも写真でも何も見えなくてあきらめていましたが、後で画像を補正すると右のように写っていてびっくり！（f5、ISO3200、10秒）

ラブジョイ彗星は、次第に暗くなり、1月末ごろまでは、朝方東の空のへびつかい座の西側にあるようです。



補正前・・・一見何も見えません

補正後・・・彗星などがはっきり！